

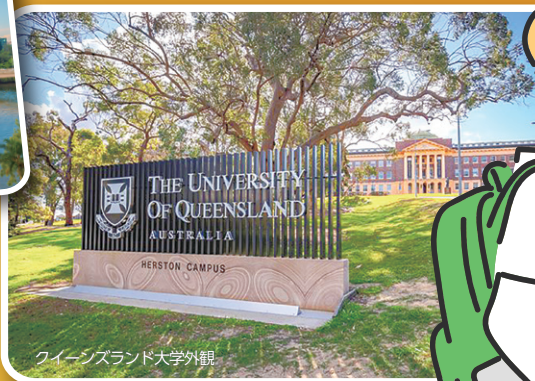
高度国際性涵養教育科目
「学部生の理工系
英語基礎海外演習」
として
2単位取得可能

大阪大学 理工系学部学生のための海外英語研修 クイーンズランド大学 理工系夏期研修

University of Queensland 附属英語研修機関
University of Queensland College(UQC)



【オーストラリア
ブリスベン】



クイーンズランド大学外観



- 個々のレベルに応じた
インターナショナルクラスでの英語レッスン
- 阪大生向け特別レクチャー
- 工学系の大学施設等へのサイトビジット
- 現地の一般家庭にホームステイ

予約不要!

説明会を開催します

2025年
研修期間: 8月23日(土) 出発 ⇒ 9月27日(土) 帰国 **[36日間]**
参加対象: 大阪大学 理工系学部生(工・基礎工・理学部の1~4年生)
募集人数: 20名程度(最少催行人数12名)
募集受付: 4月1日(火)~5月8日(木)
下記Webサイト又はQRコードからお申し込みください。
※申込者多数の場合、締め切りを早める場合があります。



4月14日(月)17:00~18:00	工学部U2-212講義室 (吹田キャンパス)
4月16日(水)12:10~13:10	基礎工学部留学生相談室 (豊中キャンパス)
4月17日(木)17:00~18:00	工学部U2-212講義室 (吹田キャンパス)
4月22日(火)12:10~13:10	基礎工学部留学生相談室 (豊中キャンパス)
4月25日(金)17:00~18:00	工学部U2-212講義室 (吹田キャンパス)

個別のお問い合わせ・ご相談は、工学部・国際交流推進センターで随時受付けます。

日次	日付	スケジュール
1	8/23 (土)	17:25 関西国際空港発 (SQ621) → 22:55 シンガポール(乗継) 機中泊
2	8/24 (日)	00:45 シンガポール発 (SQ255) → 10:20 ブリスベン着 着後: 専用車でクイーンズランド大学へ その後、ホームステイ先へ ホームステイ
3 34	8/25 (月) 9/25 (木)	初日にキャンパスツアー、オリエンテーション等が行われます ●月・火・水・金曜日の午前: 一般英語プログラム 多国籍クラスで他の留学生と一緒に学びます ●月・火・水・金曜日の午後のうち1~3日: 理工系学部学生のための特別プログラム 理工系トピックについてのレクチャーまたはラボ訪問 ●木曜日終日: フィールドトリップ ●土・日曜日 授業はありません ホストファミリーや友達等と自由にお過ごしください ホームステイ
35	9/26 (金)	午前: お別れパーティー 午後: 専用車で空港へ 23:50 ブリスベン発 (SQ246) → 機中泊
36	9/27 (土)	05:45 シンガポール(乗継) 08:40 シンガポール発 (SQ620) → 関西国際空港へ 16:10 関西国際空港到着 解散

※掲載スケジュールは予定です。現地の都合や天候により変更となる場合があります。

工学部独自の奨学金給付予定 ※詳細は説明会などでお伝えします。

約 **680,000円**

※授業料+空港送迎+ホームステイ代込みで
(航空券等除く)

※ビザ代、海外旅行保険料、その他個人的支出は含まれていません。
※為替レートの影響で、費用が変動する可能性があります。

●利用予定航空会社: シンガポール航空(SQ)(エコノミークラス)

●食事: 現地滞在中 1日2食(週末は3食)

●募集人数: 20名程度

●滞在: ホームステイ(個室) 同一家庭に他の日本人学生、他国籍の学生が滞在している場合もあります。

●レッスン: 少人数英語クラス(多国籍クラスで一般英語を学ぶプログラムと阪大生向けに
カスタマイズした特別プログラムの両方を受講します。)

●空港送迎: 現地スタッフが空港でお出迎えし、帰国時も空港までお見送りします。

クイーンズランド州の州都ブリスベンについて

シドニー、メルボルンに次いでオーストラリア第3の都市と言われる街が、クイーンズランド州の州都ブリスベンです。約350万人の人口を誇るブリスベン・シティは、バスやフェリー、電車といった公共交通機関も発達しています。市内地は、碁盤目状に区画されており、クイーンストリート・モールというショッピング街を中心に栄えています。

●ブリスベンの9月の気候: 最高気温25度、最低気温15度、季節は春



クイーンズランド大学

The University of Queensland

1909年に設立されたクイーンズランド州最古の大学です。オーストラリアを代表する大学連合“Group of Eight”の1校で、国際的な大学連合“Universitas 21”研究機構のメンバーでもあります。また、世界の大学ランキング“QS University Ranking (2025)”で40位にランクするなど、高い評価を得ています。6つの学部(人文学部、商経済法学部、工学/建築/情報工学学部、医学部、理学部(天然資源/農学/獣医学部)、健康/行動科学部)からなります。また、5つの研究機関(分子生命科学研究所、生物工学/ナノテクノロジー研究所、持続可能な鉱物資源研究所、脳科学研究所、農業/食イノベーション研究所)を有する大学としても有名です。

UQカレッジ(UQC)

UQ Collegeはクイーンズランド大学(University of Queensland)付属の語学学校です。ブリスベンの市内中心部からわずか7kmのUQカレッジは、世界で最も美しいキャンパスの1つとされるクイーンズランド大学セントラルキャンパスの美しい敷地内にあります。毎年、UQカレッジの英語コースには約50か国から4,000人を超える学生が参加する中、当プログラムでは少人数制(定員18名)の英語クラスおよび理工系学生向けの特別プログラムで学びます。クラス外では、クイーンズランド大学の学生クラブが主催する様々なイベントやアクティビティにも参加できます。ホームステイ先はUQ Collegeが委託するエージェントにより厳正な審査で選ばれたホストファミリーで、彼らと一緒に家族の一員として留学生生活を過ごします。

研修内容

他国の留学生と一緒に勉強するIntegrated Englishプログラムと、理工系学部学生のための特別プログラムの2種類の英語のレッスンを受講することができます。Integrated Englishプログラムは、それぞれの英語力に合わせて他国の生徒と一緒に学ぶ国際クラスです。特別プログラムは、理工系分野に関するレクチャーやサイバジット等が用意されています。プログラム最終週には理工系に関するトピックでプレゼンテーションをおこないます。



クイーンズランド大学外観

〈過去のオーストラリア研修参加者〉

参加者の声

ホームステイを通して現地の文化や習慣を体感でき、大学の授業では様々な国からの留学生とディスカッションや交流を行い、日本ではできない経験ができました。英語には全く自信がなく、研修前はすごく不安でしたが、ホストファミリーと、一緒にホームステイしていた2人の中国からの留学生たちが温かく迎え入れてくれて、本当に楽しい毎日でした。この研修では、日常生活の中で自然と英語で会話でき、海外で生活することで自分の考え方が変わったりと思うので、興味のある方はぜひ参加してみてください!
(基礎工学部3年 男性)

20年間日本から出たことがなく、海外の経験がなかったため良い機会だと思い、この研修に参加することになりました。40日間全てが本当に良い経験になりました。オーストラリア人のおおあちゃんとは40日間2人で暮らし、たくさんのことを教えてもらいました。大学ではクラスに6ヶ国から集まった人がいて、様々な国の人と関わりました。たくさんの場所に観光にも行きました。こんなにも濃い留学でした。本当に最高でした。
(基礎工学部2年 男性)

この研修に参加して、TOEICなどで測れるリスニング能力やリーディング能力には顕著な成果は見られませんでした。スピーキング能力は確実に上がったと思います。オーストラリアに着いて間もない頃は、ホストファミリーが英語で話すのを聞き取ることと、投げかけられた質問に答えることに必死でしたが、段々と私のほうからも話せるようになり、最後には英語で談笑できるようになっていました。なので、この研修にとても感謝しています。
(工学部3年 女性)

大学受験直後から英語が一番得意という話を聞き、最初で最後のつもりで短期留学に参加しました。ただ英語を勉強するだけでなく、理工学の内容も学べたことが魅力的でした。個人的には英語でレポートを書いたり、様々な国、幅広い年齢の友人と議論しながら、英語を自然と学べたことが充実していた点だと思います。モナシュ研修を通じて海外が意外と身近であることに気づいたので、現在は交換留学を視野に入れて勉強に励んでいます。
(工学部1年 女性)

受付・
お問い合わせ



大阪大学 大学院工学研究科・国際交流推進センター

吹田キャンパス

TEL: 06-6879-8972

研修専用E-mail: au-program@fsao.eng.osaka-u.ac.jp

http://www.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/japanese-students/o_training/procedure/



大阪大学



大阪大学 大学院工学研究科・工学部
国際交流推進センター